NURSINGRAPHICUS

疾病の成り立ちと回復の促進

健康から疾病を経て回復に至る過程について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
1 健康の維持増進	A 疾病の予防・ 早期発見	1	a 健康診断、 健康診査	0	公衆衛生 15章2節7項 健康管理 (p.245-248) 成人看護学概論 3章3節 身体機能の変化を分析する視点 (p.53-64)
			b 予防接種	1	臨床微生物・医動物 3章3節2項 小児の予防接種 (p.125-127) /5章1節 ワクチン接種と血清療法 (p.196-201) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 20章3節 予防接種 (ワクチン) (p.358)
			c 健康教育	0	公衆衛生 5章4節 健康教育の意義と活用 (p.88-89) 基礎看護技術 3章1節4項 看護における指導技術 (p.52-53) 成人看護学概論 6章3節 おとなの学びの目標 (p.116-121) 臨床栄養学 6章1節3項 健康教育の方法 (p.186-187)
2 疾病の成立と疾 病からの回復	A 疾病の要因	5	a 内因、外因	3	病態生理学 1章 病理病態論(p.11-96) 成人看護学概論 3章3節 身体機能の変化を分析する視点 (p.53-64)
			b 生活習慣	1	成人看護学概論 3章3節3項 生活習慣・生活行動による影響 (p.59-64) / 7章1節 生活習慣と健康障害との関連 (p.130-136)
			c ストレス	0	成人看護学概論 9章1節 生活ストレスと健康障害 (p.156- 157), 2節 成人の生活ストレス (p.157-159) / 15章1節 ストレスとは (p.226-230)
	B 生体の回復	1	a 回復過程	1	健康危機状況/セルフケアの再獲得 2章2節1項 身体機能悪化の予期 (p.69-73) 周術期看護 1章 周術期に関連する基礎知識 (p.14-15)
			b 回復に影響する 身体的/心理・ 社会的要因	0	健康危機状況/セルフケアの再獲得 4章2節 セルフケアの低下と再獲得 (p.173-191)

目標Ⅱ

疾病の要因と生体反応について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
3 基本的な病因	A 細胞の障害	3	a 萎縮、変性、肥大	0	病態生理学 1章6節2項 細胞の傷害・適応の分類(p.62-70)
とその成り立ち		! ! ! ! !	b 壊死〈ネクローシ ス〉 とアポトーシス		病態生理学 1章6節2項 細胞の傷害・適応の分類 (p.62-70), 7節2項 腫瘍とは (p.72-73)
		, , , , , , , , , , , ,	c 創傷と治癒	2	基礎看護技術 20章2節3項 創傷治癒の過程と形式 (p.436-437) 協床看護総論 3章4節4項 創傷処置 (p.133-134) 周術期看護 2章2節3項 創傷治癒 (p.33-35) 協床微生物・医動物 6章2節3項 外科的療法 (p.234-235)
B 生体の障害	B 生体の障害	7	a 循環障害、臓器不全	1	病態生理学 1章2節2項 血行障害の分類 (p.31-37) 疾患②循環器 5章1節 心不全 (p.138-154) 呼吸機能障害/循環機能障害 1章4節1項 肺循環障害とはどの ような状態か (p.46-47)
			b 炎症、損傷	1	病態生理学 1章3節 炎症と修復(p.39-44), 6節2項 細胞の傷害・適応の分類(p.62-70) 周術期看護 2章2節2項 生体への損傷に伴う反応(p.29-32) 疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 43章 炎症性皮膚疾患およびそれに準じるもの(p.394-429)

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所	
3 基本的な病因とその成り立ち	B 生体の障害	7	c 免疫異常、アレルギー	2	病態生理学 1章3節3項 炎症と修復に関わる細胞と体液性因子 (p.40-41), 4節3項 免疫疾患 (p.49-50) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 11章 免疫機能の異常でみられる症候 (p.176-205)/14章 アレルギー(p.236-266)/15章 自己免疫疾患 (p.267-293) 疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 41章5節 皮膚 アレルギー検査法 (p.380-382)/43章1節 湿疹・皮膚炎 (p.394-399), 2節 蕁麻疹 (p.399-401)造血機能障害/免疫機能障害 3章1節1項 自己免疫疾患とはどのような状態か (p.97-98), 2節1項 アレルギーとはどのような状態か (p.112-118) 疾病と治療 11章 自己免疫疾患, アレルギー疾患, 免疫不全 (p.304-316)	
			d 内分泌・代謝 異常	0	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 25章 内分泌器官の異常でみられる症候(p.293-304) 病態生理学 1章9節 代謝異常(p.89-96) 栄養代謝機能障害 4章 代謝機能の障害とその看護(p.65-94) 疾病と治療 5章 代謝・栄養疾患(p.146-154)/7章 内分泌疾患(p.194-208) 小児の疾患と看護 3章 代謝・内分泌疾患(p.48-66)	
			e 廃用症候群	0	疾病と治療 9章11節 廃用症候群(p.260-261) 疾患⑦運動器 18章3節 廃用症候群(生活不活発病)(p.303)	
		 	f 老年症候群	0	病態生理学 1章6節2項 細胞の傷害・適応の分類(p.126-129) 運動機能障害 7章5節1項 運動機能障害のアセスメント (p.126-129) 高齢者の健康と障害 1章3節5項 高齢者の自立を妨げる要因 (p.30-33)	
				g 遺伝子異常、 先天異常	1	臨床生化学 6章5節 遺伝子の変化 (p.126-129) / 7章 先天性 代謝異常 (p.132-136) 病態生理学 1章8節 先天異常 (p.81-88) 小児の疾患と看護 2章 遺伝性疾患・染色体異常 (p.30-46)
			h 腫瘍	2	病態生理学 1章7節 腫瘍と過形成(p.72-80)	
			i 中毒、放射性 障害	0	臨床薬理学 6章3節 医薬品に関連した中毒の治療に使用する薬 (p.147-148) 臨床微生物・医動物 2章3節 消化器系感染症 (p.51-61) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 22章3節 病原性大 腸菌感染症 (p.408) 公衆衛生 16章2節 食品保健 (p.261-265), 8節 放射線・放 射能 (p.282-285) 災害看護 2章1節4項 特殊災害 (p.32-33)	
	C 感染	11	a 人と病原体の 関わり	2	臨床微生物・医動物 1章2項 身の回りの微生物 (p.28-30) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 18章 感染症でみられる症候 (p.310) 基礎看護技術 6章3節 感染症を成立させる要素と成立過程 (p.111-116)	
			b ウイルス	4	臨床微生物・医動物 1章1項 臨床微生物・医動物の特徴 (p.24-28) / 2章 宿主の臓器・組織別にみる感染症と病原体 (p.34-103) / 3章 宿主の因子が影響する感染症と病原体 (p.106-178) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 21章 ウイルス感染症・プリオン病 (p.374) 疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 44章4節 ウイルス性皮膚疾患 (p.436-444) 病態生理学 1章5節 感染 (p.53-61) 疾病と治療 13章 感染症 (p.336-342) 小児の疾患と看護 5章 感染症 (p.88-118)	
			c 細菌	3	臨床微生物・医動物 1章1項 臨床微生物・医動物の特徴 (p.24-28)/2章 宿主の臓器・組織別にみる感染症と病原体 (p.34-103)/3章 宿主の因子が影響する感染症と病原体 (p.106-178)疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 22章 細菌感染症 (p.401)疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 44章1節 皮膚細菌感染症 (p.430-433)病態生理学 1章5節 感染 (p.53-61)小児の疾患と看護 5章 感染症 (p.88-118)	

必修問題

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
3 基本的な病因とその成り立ち	C 感染	11	d 真菌	1	臨床微生物・医動物 1章1項 臨床微生物・医動物の特徴 (p.24-28) / 2章 宿主の臓器・組織別にみる感染症と病原体 (p.34-103) / 3章 宿主の因子が影響する感染症と病原体 (p.106-178) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 23章 真菌感染症・寄生虫症・原虫感染症 (p.436) 疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 44章2節 真菌症 (p.433-435) 病態生理学 1章5節 感染 (p.53-61) 小児の疾患と看護 5章 感染症 (p.88-118)
		 	e 薬剤耐性 〈AMR〉 (多剤耐性菌)	1	臨床微生物・医動物 3章10節 薬剤耐性菌(p.168-178) 臨床薬理学 5章1節1項 基本事項(p.124-125) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 20章1節⑦ 耐性菌 をもたらさないために(p.353)

目標Ⅲ 疾病に対する診断・治療について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
4 疾病に対する 医療	A 疾病の診断 の基本と方法	4	a 医療面接(問診)、 身体診察(視診・ 触診・聴診・打診)	0	ヘルスアセスメント 2章3節 問診 (p.24-26), 4節 視診, 触診, 打診, 聴診 (p.27-30)
			b 検体検査	1	基礎看護技術 18章2節 身体計測 (p.371-375), 3節7項 尿・便・喀痰検査 (p.380-382), 8項 血液検査 (p.382-384), 9項 穿刺法 (p.384-388) 健康危機状況/セルフケアの再獲得 2章2節2項 身体機能悪化への対応方法 (p.77-80)
			c 生体機能検査	1	基礎看護技術 18章3節6項 心電図検査 (p.378-380), 10項核医学検査 (p.388-389), 11項基礎代謝検査 (p.389), 12項呼吸機能検査 (p.389-390)
			d 画像検査	2	基礎看護技術 18章3節1項 X線単純撮影検査 (p.375), 2項超音波検査 (p.375-376), 3項 CT検査 (p.376), 4項 MRI検査 (p.376-377) 健康危機状況/セルフケアの再獲得 2章2節2項 身体機能悪化への対応方法 (p.77-81)
			e 内視鏡検査	0	基礎看護技術 18章3節5項 内視鏡検査(p.377-378) 疾患③消化器 3章13節 ①内視鏡検査とは(p.110-118) 栄養代謝機能障害 3章2節 コラム「内視鏡検査と看護」 (p.136-137)
		1 1 1 1 1 1	f 心理・精神機能 検査	0	精神障害と看護の実践 2章2節 心理検査 (p.97-102)
	B 疾病に対す る薬物療法	15	a 与薬方法	1	臨床薬理学 1章3節 医薬品の適正な使用に向けて (p.24-34) 基礎看護技術 19章1節 与薬とは (p.400), 4節 与薬のための 援助技術 (p.405-409)
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	b 薬物動態 (吸収、分布、 代謝、排泄)	0	臨床薬理学 1章2節2項 体内における薬の動き(薬物動態) (p.20-22) 基礎看護技術 19章3節2項 薬剤の吸収・分布・代謝・排泄 (p.402-403)
		 	c 薬効	4	臨床薬理学 1章2節 医薬品の作用原理とその影響(p.19-21) 基礎看護技術 19章3節3項 薬剤の主作用と副作用(p.403)
			d 薬理作用と副作 用(有害事象)	9	臨床薬理学1章2節1項 薬理作用の原理 (p.19-20), 4項 好ましくない副作用 (薬物有害反応) (p.23-24), 5項 相互作用 (p.24)基礎看護技術19章3節3項 薬剤の主作用と副作用 (p.403),4項 薬剤相互作用 (p.403)
	C 疾病に対す る薬物療法	5	a 手術、麻酔	0	周術期看護 2章2節 侵襲とは(p.25-29)/3章1節1項 手術方法(p.50-51)
	以外の治療		b 放射線治療	2	病態生理学 1章7節5項 がんの治療(p.77-78) 臨床看護総論 3章4節6項 放射線治療(p.134-135) 緩和ケア 2章8節3項 放射線療法に伴う苦痛の緩和(p.124- 127)

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所	
4 疾病に対する 医療	C 疾病に対す る薬物療法	5	c 輸血	1	臨床薬理学 6章6節 血液製剤(p.156) 基礎看護技術 19章6節 輸血のための援助技術(p.426-429)	
	以外の治療		d リハビリテー ション、運動 療法	0	リハビリテーション看護 1章 リハビリテーションとは (p.12-28) / 8章 事例で学ぶリハビリテーション看護 (p.210-265) / 9章 地域におけるリハビリテーション: 脳血管疾患患者のケアの連携事例 (p.268-283) 臨床看護総論 3章4節12項 リハビリテーション療法 (p.140-141) 疾患⑦運動器 4章8節 リハビリテーション (p.98-103) 運動機能障害 7章8節1項 理学療法,作業療法 (p.136-137) 健康危機状況/セルフケアの再獲得 5章2節 セルフケア再獲得を支援する方法 (p.217-237)	
		 	e 食事療法	0	臨床栄養学 4章2節 栄養成分別のコントロール食 (p.134-137) / 5章 疾患別の食事療法 (p.151-182) 疾患③消化器 4章7節 食事・栄養療法 (p.153-156)	
			f 臓器移植、 再生医療	2	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 4章3節 腎移植 (p.55-60) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 7章1節2項 透析療法・腎移植と看護 (p.131-138) 健康と社会・生活 9章5節 再生医療の発展と生命倫理 (p.154-155) 臨床看護総論 3章4節5項 人工臓器・臓器移植 (p.134) 周術期看護 18章 臓器移植を必要とする人の手術 (p.271-278)	
			g 人工臓器・透析	0	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 4章2節 透析療法 (p.43-55) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 7章1節2項 透析療法・腎移植と看護 (p.131-138)	
		1 1 1 1 1 1 1 1	h 精神療法	0	精神障害と看護の実践 3章3節 精神療法(p.120-124) 臨床看護総論 3章4節7項 精神療法(p.135-136) 疾病と治療 14章2節2項 診断と治療(p.350-351)	
	D 医療による	0	a 薬害(化学物質)	0	医療安全 7章4節 医療品への曝露 (p.190-195)	
	健康被害		b ウイルス性肝炎	0	疾患③消化器 9章1節 ④ウイルス性肝炎(p.289-291) 臨床微生物・医動物 2章4節5項 肝炎ウイルスの感染予防 (p.69-70) 医療安全 7章1節1項 血液・体液を介する感染(p.182)	
			c 院内感染	0	医療安全 7章1節 感染の危険を伴う病原体への曝露(p.182- 183), 2節 感染に対する標準予防策と感染経路別予防策(p.184- 187)	
				d 針刺し事故	0	医療安全 5章2節3項 針刺し(p.136-137) 臨床微生物・医動物 2章4節5項 肝炎ウイルスの感染予防 (p.69-70)

目標IV

各疾患の病態と診断・治療について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	出題 数※	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
5 呼吸機能	A 呼吸器系の 疾患の病態 診断・治療	13	a 炎症性疾患 (気管支炎、肺炎、間膜炎)	1	疾患①呼吸器 6章2節 ①急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) とは (p.121-123) / 7章2節1項 ①間質性肺疾患とは (p.144-145), 2項 ①放射性肺炎とは (p.146-147), 3項 ①薬剤性肺炎とは (p.147-148), 4項 ①膠原病による間質性肺炎などの合併とは (p.148-149), 5項 ①特発性間質性肺炎 (IIP) とは (p.150-152) / 9章3節1項 ①肺炎とは (p.175), 2項 ①市中肺炎 (CAP) とは (p.175-178), 3項 ①院中肺炎 (HAP) とは (p.181-182), 4項 ①医療・介護関連肺炎 (NHCAP) とは (p.181-182), 4項 ①医療・介護関連肺炎 (NHCAP) とは (p.185-186), 4節 ①ウイルス性肺炎とは (p.187-188) / 11章2節 ①好酸球性肺炎とは (p.242-243), 3節 ①過敏性肺炎とは (p.244-245) / 12章1節 ①胸膜炎とは (p.247-248) 呼吸機能障害 / 循環機能障害 1章6節 呼吸器系におけるその他の障害一呼吸器感染症 (p.54-57) 疾病と治療 3章1節 肺炎,間質性肺炎 (p.56-59) 小児の疾患と看護 1章6節 急性気管支炎/急性細気管支炎 (p.132-136), 7節 肺炎 (p.136-142)
		1	b 気管支喘息	0	疾患①呼吸器 11章1節 ①気管支喘息とは(p.231-236)

		11185		11185	※第98~109回までの出題問題数(追試含む)				
大項目	中項目	出題 数*	小項目	出題 数*	ナーシング・グラフィカ 該当箇所				
5 呼吸機能	A 呼吸器系の 疾患の病態と 診断・治療	13	b 気管支喘息	0	呼吸機能障害/循環機能障害 1章2節3項 換気障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.32-34)/2章2節2項 呼吸性アシドーシスを伴う代表的疾患と検査・治療 (p.68-69)造血機能障害/免疫機能障害 3章2節3項 気管支喘息 (p.122-126)疾病と治療 3章3節 気管支喘息 (p.62-64)小児の疾患と看護 6章5節 小児気管支喘息 (p.130-132)				
			c 慢性閉塞性肺疾患〈COPD〉	2	疾患①呼吸器 7章1節 ①慢性閉塞性肺疾患 (COPD) とは (p.131-135) 呼吸機能障害/循環機能障害 1章2節3項 換気障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.30-32)/2章2節2項 呼吸性アシドーシスを伴う代表的疾患と検査・治療 (p.67-68) 疾病と治療 3章4節 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (p.65-68)				
			d 肺循環障害 (肺高血圧、 肺塞栓症)	1	疾患①呼吸器 8章1節 ① 肺 高 血 圧 症 (PH) とは (p.162-163), 2節 ①肺血栓塞栓症 (PTE) とは (p.164-167) 呼吸機能障害/循環機能障害 1章4節 肺循環障害 (p.46-50) 周術期看護 6章6節 肺血栓塞栓症,深部静脈血栓症 (p.102-104) 災害看護 2章2節2項 災害関連死の発生機序 (p.34-35)				
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	e 肺結核	0	疾患①呼吸器 9章6節2項 ①肺結核とは (p.191-194) 臨床微生物・医動物 2章2節 結核 (p.42-50) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 22章4節 結核 (p.413) 疾病と治療 3章2節 肺結核症 (p.60-62)				
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	f 気胸	1	疾患①呼吸器 12章2節 ①気胸/血胸とは (p.248-250) 呼吸機能障害/循環機能障害 1章2節 気 胸 / 血 胸 (p.248- 250), 3項 換気障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.38) 疾病と治療 3章6節 気胸 (p.73-76)				
			g 腫瘍(肺癌、中 皮腫)	3	疾患①呼吸器 10章1節 ① 肺癌とは (p.206-215), 2節 ① 小細胞肺癌とは (p.215-216), 3節 ① 非小細胞肺癌とは (p.220), 4節 ①転移性肺腫瘍とは (p.228)/12章3節 ①胸膜中皮腫とは (p.252-253), 4節 ①縦隔腫瘍とは (p.255-256), 6節 ①胸腺腫/胸腺癌とは (p.258-259)呼吸機能障害/循環機能障害 1章2節3項 換気障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.35-37)疾病と治療 3章5節 肺癌 (p.69-72)				
6 循環機能	A 心臓の疾患 の病態と診 断・治療	11	a 先天性心疾患 (心房中隔欠 損症、心室中 隔欠損症、動 脈管開存症、 Fallot〈ファロー〉 四徴症)	0	疾患②循環器 11章1節 先天性心疾患 (p.260-269) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章4節1項 心臓の形態異常とはどのような状態か (p.152-153) 疾病と治療 2章7節 ファロー四徴症 (TOF) (p.50-52), 8節 心房中隔欠損症 (ASD) (p.52-53) 小児の疾患と看護 7章1節 心室中隔欠損症 (p.144-146), 2節 心房中隔欠損症 (p.146-148), 3節 房室中隔欠損症 (p.149-151), 4節 動脈管開存症 (p.152-153), 5節 ファロー四徴症 (p.154-156), 6節 完全大血管転位症 (p.156-158)				
						b 虚血性心疾患 (狭心症、急性 冠症候群)	3	疾患②循環器 8章1節 狭心症 (p.185-192), 2節 急性冠症候群 (ACS) (p.192-211) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章6節1項 冠血流障害 (虚血性心疾患) とはどのような状態か (p.160) 疾病と治療 2章1節 狭心症 (p.34-36), 2節 急性心筋梗塞 (AMI) (p.36-40) 周術期看護 10章1節 狭心症 (p.140-144)	
						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		c 心筋症(肥大型心筋症、拡張型心筋症)	0
					d 心不全(急性 心不全、慢性 心不全)	2	疾患②循環器 5章1節 心不全 (p.138-154) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章1節2項 循環機能障害の分 類 (p.139), 4節2項 心臓の形態異常による症状とその検査 (p.153-154) 病態生理学 1章2節 血行障害 (p.31-38) 疾病と治療 2章5節 心不全 (p.46-48)		
					e 心タンポナーデ	1	疾患②循環器 13章2節 心タンポナーデ (p.293-295) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章5節1項 心膜の異常とはどの ような状態か(p.157-158) 疾病と治療 2章2節2項 plus a 「心タンポナーデ」(p.38)		

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
6 循環機能	A 心臓の疾患 の病態と診 断・治療	11	f 不整脈(上室性頻脈性不整脈、心室性頻脈性不整脈、徐脈性不整脈、	3	疾患②循環器 9章1節 徐脈性不整脈 (p.212-220), 2節 頻脈性不整脈 (p.221-240) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章7節1項 刺激伝導系の障害とはどのような状態か (p.167-168), 3項 刺激伝導系の障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.170-171) 病態生理学 2章4節 不整脈 (p.119-124)
			g 炎 症 性 疾 患 (感染 性 心内 膜炎、心筋炎、 収縮性心膜炎)	0	疾患②循環器 10章1節5項 その他の弁膜症 (p.254)/12章2 節 心筋炎 (p.281-284)/13章1節 心膜炎 (p.290) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章3節3項 弁機能の障害を引き 起こす主な疾患と治療 (p.150-151)
			h 弁膜症(大動脈弁疾患、僧帽弁疾患)	2	疾患②循環器 10章1節 弁膜疾患 (p.242-255) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章3節1項 弁機能の障害とはどのような状態か (p.144-145), 3項 弁機能の障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.147-151) 疾病と治療 2章3節 心臓弁膜症 (p.41-44) 周術期看護 10章2節 心臓弁膜症 (p.144-151)
	B 血管系の疾患の病態と診断・治療	3	a 大動脈瘤、大 動脈解離	1	疾患②循環器 14章1節1項 大動脈瘤・大動脈解離 (p.296-303) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章9節3項 血管の障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.176-180) 疾病と治療 2章6節 大動脈解離 (p.48-50) 周術期看護 10章3節 大動脈解離 (p.151-156)
			b 閉塞性動脈硬 化症	2	疾患②循環器 14章1節3項 閉塞性動脈硬化症(末梢動脈疾患) (p.308-309) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章9節3項 血管の障害を引き起 こす主な疾患と治療(p.178-179) 周術期看護 10章4節 閉塞性動脈硬化症(p.157-161)
			c 挫滅症候群	0	疾患②循環器 15章 循環器以外の原疾患による循環器系の障害および心不全 (p.328) 運動機能障害 1章2節4項 その他の疾患 (p.24) 災害看護 2章1節2項 自然災害 (p.27-31)
			d 下肢静脈瘤、深 部静脈血栓症	0	疾患②循環器 14章2節1項 下肢静脈瘤 (p.311-312), 2項 深部静脈血栓症 (p.313-314) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章9節3項 血管の障害を引き起こす主な疾患と治療 (p.179-180) 病態生理学 1章2節2項 血行障害の分類 (p.31-38) 災害看護 2章2節 災害関連死 (p.34-35)
	C 血圧異常の病態と診断・治療	3	a 動脈硬化症	1	疾患②循環器 7章1節 アテローム性動脈硬化症(p.176-183) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章9節1項 血管の障害とはどの ような状態か(p.176) 周術期看護 10章4節 閉塞性動脈硬化症(p.157-161)
			b 本態性高血圧	0	病態生理学 1章6節2項 細胞の傷害・適応の分類(p.66-67) 臨床薬理学 2章2節 高血圧(p.37) 疾患②循環器 6章1節1項 本態性高血圧症(p.158-161) 高齢者看護の実践 1章6節3項 高血圧(p.151-155) 解剖生理学 5章2節5項 血管の機能(p.121-122)
				c 二次性高血圧	1
			d 起立性低血圧	1	疾患②循環器 6章2節1項 神経調整性 (p.171-172) 高齢者の健康と障害 4章5節1項 高齢者の血圧 (p.194-195) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 3章1節6項 plus α 「起立性 低血圧」(p.119)
	D ショックの病態 と診断・治療	0	a 心原性ショック	0	疾患②循環器 2章8節3項 心原性ショック (p.46-47) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章10節3項 代表的なショック と治療 (p.185) 病態生理学 2章6節 ショック (p.128-135)
			b 出血性ショック	0	疾患②循環器 2章8節1項 循環血液量減少性ショック (p.43-44) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章10節3項 代表的なショックと治療 (p.184) 病態生理学 2章6節 ショック (p.128-135)

看護の統合と実践

				.II. BT	※第98~109回までの出題問題数(追試含む)
大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
6 循環機能	D ショックの病態 と診断・治療	0	c 血流分布異常 性ショック	0	疾患②循環器 2章8節1項 血液分布異常性ショック (p.45) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章10節3項 代表的なショック と治療 (p.182-184) 病態生理学 2章6節 ショック (p.128-135)
7 栄養の摂取・ 消化・吸収・ 代謝機能	A 口腔、咽頭の 疾患の病態と 診断・治療	2	a 炎症性疾患(咽頭炎、扁桃炎)	1	疾患③消化器 5章1節4項 扁桃炎、咽頭炎 (p.168-170) 疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 23章1節 咽頭の炎症 (p.213-215) 栄養代謝機能障害 1章1節1項 口腔疾患 (p.21) 小児の疾患と看護 6章2節 扁桃炎 (p.123-125)
			b う歯、歯周病	0	疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 33章1節 う蝕, 歯髄疾患 (p.294-296)/34章1節 歯肉炎 (p.297-298), 2節 歯周炎 (p.298-299) 疾患③消化器 5章1節2項 う歯, う蝕 (p.165-167), 3項 歯肉炎, 歯周病 (p.167-168) 栄養代謝機能障害 1章1節2項 歯科疾患 (p.21-22)公衆衛生 9章1節2項 歯科疾患の特徴と現状 (p.149-151), 2節 う蝕予防と歯周疾患予防 (p.155-157)
			c 腫瘍(舌癌、咽 頭癌)	0	疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚23章4節 咽頭の腫瘍(p.216-217)/35章6節 悪性腫瘍(p.320-323)/36章 舌癌の患者の看護(p.340-345)表達(p.340-345)疾患③消化器5章2節2項 咽頭癌(p.171-172)栄養代謝機能障害1章1節3項 頭頸部腫瘍(p.22-23)周術期看護14章2節 舌癌(p.225-229)
	B 上部消化管 の態と診断・ 治療	5	a 炎症性疾患(逆 流性食道炎、急 性胃炎、慢性胃 炎、ヘリコバク タ・ピロリ感 染症)		疾患③消化器 6章2節 胃食道逆流症 (p.186-190) / 7章1節 胃炎 (p.200-203) 栄養代謝機能障害 1章1節4項 食道疾患 (p.25-27), 2節1項 胃・十二指腸疾患 (p.31-37) 疾病と治療 4章1節 胃食道逆流症 (p.78-79), 4節 胃炎 (p.86-88)
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	b 潰瘍性疾患(胃 潰瘍、十二指 腸潰瘍)	0	疾患③消化器 7章2節 胃・十二指腸潰瘍 (p.204-209) 臨床栄養学 5章1節1項 胃・十二指腸潰瘍 (p.152-153) 栄養代謝機能障害 1章2節1項 胃・十二指腸疾患 (p.31-32) 疾病と治療 4章5節 胃・十二指腸潰瘍 (p.89-91) 小児の疾患と看護 9章1節 胃・十二指腸潰瘍 (p.178-180)
			c 腫瘍(食道癌、 胃癌)	3	疾患③消化器 6章1節 食道癌 (p.178-186) / 7章4節 胃癌 (p.211-218) 栄養代謝機能障害 1章1節4項 食道疾患 (p.27-30), 2節1項 胃・十二指腸疾患 (p.34-36) 疾病と治療 4章2節 食道癌 (p.80-82), 6節 胃癌 (p.92-95) 周術期看護 11章1節 食道癌 (p.164-169), 2節 胃癌 (p.170-175)
	C 下の疾患診治療	4	a 炎症性疾患 (潰瘍性大腸 炎、Crohn〈ク ローン〉病、 虫垂炎、痔瘻)	1	疾患③消化器 8章1節 潰瘍性大腸炎 (p.226-232), 2節 クローン病 (p.233-236), 11節 虫垂炎 (p.265-268), 13節1項 痔核、痔瘻 (p.270-271) 臨床栄養学 5章1節2項 潰瘍性大腸炎 (p.154-155), 3項 クローン病 (p.156-158) 栄養代謝機能障害 1章3節1項 大腸疾患 (p.57-61), 2項 肛門疾患 (p.61-63) 疾病と治療 4章18節 急性虫垂炎 (p.126-128), 20節 潰瘍性大腸炎 (p.133-135), 21節 クローン病 (p.136-138) 小児の疾患と看護 9章2節 急性虫垂炎 (p.181-182), 3節 炎症性腸疾患 (p.183-185)
			b イレウス	2	疾患③消化器 8章10節 機械的腸閉塞, イレウス, その他 (p.260-265) 栄養代謝機能障害 1章2節2項 腸疾患 (p.37-40) 疾病と治療 4章19節 イレウス (p.129-133) 周術期看護 6章3節 術後腸閉塞(術後イレウス)(p.96-98)
			c 腫瘍(大腸ポリープ、結腸 リープ、結腸 癌、直腸癌)	0	疾患③消化器 8章6節 大腸ポリープ, 大腸ポリボーシス (p.242-245), 7節 大腸癌 (p.245-255) 栄養代謝機能障害 1章3節1項 大腸疾患 (p.52-56), 2項 肛門疾患 (p.63-64) 疾病と治療 4章22節 大腸ポリープ, 大腸ポリポーシス (p.138-140), 23節 大腸癌 (p.141-143) 周術期看護 11章3節 大腸癌 (p.176-180), 4節 直腸癌 (p.180-183)

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所	
7 栄養の摂取・ 消化・吸収・ 代謝機能	C 下部消化管 の疾患の病 態と診断・ 治療	4	d 排便障害(便 秘、下痢)	0	疾患③消化器 2章10節 下痢 (p.57-60), 11節 便秘 (p.60-63) 栄養代謝機能障害 3章3節1項 特徴的な症状とその看護 (p.138-141) 病態生理学 2章14節 便秘 (p.166-170), 15節 下痢 (p.171-174)	
	D 肝臓・胆嚢・ 膵臓の疾患の 病態と診断・ 治療	3	a 炎症性疾患 (肝炎、胆管 炎、膵炎)	1	疾患③消化器 9章1節 肝炎 (p.288-297) / 10章2節 胆管炎, 胆嚢炎 (p.323-328) / 11章1節 膵炎 (p.339-344) 臨床栄養学 5章1節4項 急性肝炎 (p.159-160), 5項 慢性肝炎 (p.160-161), 9項 急性膵炎 (p.164-165), 10項 慢性膵炎 (p.165-167) 栄養代謝機能障害 1章2節3項 胆道疾患 (p.40-46), 4項 膵疾患 (p.46-47) / 2章1節1項 肝炎 (p.66-68) 疾病と治療 4章7節 ウイルス性肝炎 (p.95-100), 8節 劇症 肝炎 (p.100-102), 13節 胆嚢炎, 急性胆嚢炎 (p.113-115), 16節 膵炎 (p.120-124) 小児の疾患と看護 9章5節 肝炎 (p.187-190)	
			b 肝硬変	1	疾患③消化器 9章3節 肝硬変 (p.299-306) 臨床栄養学 5章1節6項 肝硬変 (p.161-162) 栄養代謝機能障害 2章1節2項 肝硬変 (p.68-70) 疾病と治療 4章11節 肝硬変 (p.107-109)	
			c 腫瘍(肝癌、胆囊癌、胆管癌、膵癌)	0	疾患③消化器 9章5節 肝癌 (p.308-316) / 10章3節 胆道癌 (p.328-335) / 11章2節 膵癌 (p.345-349) 栄養代謝機能障害 1章2節3項 胆道疾患 (p.43-46), 4項 膵疾患 (p.48-50) / 2章1節3項 肝癌 (p.70-73), 2節2項 インスリノーマ (p.84-85) 疾病と治療 4章12節 肝細胞癌 (p.110-113), 15節 胆嚢癌 (p.118-120), 17節 膵癌 (p.124-126) 周術期看護 11章5節 肝臓癌 (p.184-191), 6節 膵臓癌 (p.191-197)	
				d 脂肪肝、アル コール性肝炎	0	疾患③消化器9章2節 脂肪肝 (p.298-299), 1節 ⑤アルコール性肝障害 (p.291-292)臨床栄養学5章1節7項 脂肪肝 (p.162-163)栄養代謝機能障害2章1節6項 脂肪肝 (p.77)疾病と治療4章9節 非アルコール性脂肪性肝障害 (NAFLD)(p.102-104), 10節 アルコール性肝障害 (p.105-106)
			e 胆石症	1	疾患③消化器 10章1節 胆石症(p.319-323) 臨床栄養学 5章1節8項 胆石症・胆嚢炎(p.163-164) 栄養代謝機能障害 1章2節3項 胆道疾患(p.40-42) 疾病と治療 4章14節 胆石症(p.115-118)	
	E 腹壁・腹膜・ 横隔膜の疾	の 疾 と診	a 鼠径ヘルニア	1	疾患③消化器 12章2節 ヘルニア(p.354-357) 小児の疾患と看護 12章8節 鼠径ヘルニア(p.252-254)	
	患の病態と診 断・治療			b 腹膜炎	0	病態生理学 2章17節 腹水 (p.179-182) 疾患③消化器 12章1節 腹膜炎 (p.351-354) 栄養代謝機能障害 3章2節1項 特徴的な症状とその看護 (p.114-129) 小児の疾患と看護 9章2節 急性虫垂炎 (p.181-183)
			c 横隔膜ヘルニア、吃逆	0	疾患③消化器 12章2節 ヘルニア (p.354-357), study 「吃逆」 (p.361) 栄養代謝機能障害 3章2節1項 特徴的な症状とその看護 (p.118-121) 小児の疾患と看護 12章1節 先天性横隔膜ヘルニア (p.234-236)	
8 内部環境調節機能	A 内分泌系の 疾患の病態と 診断・治療	疾患の病態と	a 間脳・下垂体 疾患	2	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 27章 視床下部・下垂体疾患 (p.324-337) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 2章2節2項 下垂体機能の障害を引き起こす主な疾患・症状と治療 (p.39-43)/10章1節2項 女性性腺機能障害 (p.193-199) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章2節3項 主な脳腫瘍の種類と検査・治療 (p.54-55) 疾病と治療 7章4節 クッシング症候群 (p.202-205)	
			b 甲状腺疾患(甲 状腺機能亢進症、 甲状腺機能低下 症、甲状腺炎)	2	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 28章 甲状腺疾患 (p.338-356) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 2章3節2項 甲状腺 機能の障害を引き起こす主な疾患・症状と治療 (p.44-48)	

基礎看護学

精神看護学

				er	※第98~109回までの出題問題数(追試含む)
大項目	中項目	出題 数*	小項目	出題 数*	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
8 内部環境調節機能	A 内分泌系の 疾患の病態と 診断・治療	6	b 甲状腺疾患 (甲状腺機能 亢進症、甲状 腺機能低下症、 甲状腺炎)	2	疾病と治療 7章1節 バセドウ病 (p.194-197), 2節 橋本病 (p.198-199) 小児の疾患と看護 3章5節 甲状腺機能亢進症 (p.56-58), 6節 先天性甲状腺機能低下症 (p.58-60)
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	c 副甲状腺〈上 皮小体〉疾患	0	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 29章 副甲状腺疾患 (p.357-363) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 2章4節2項 副甲状 腺機能の障害を引き起こす主な疾患・症状と治療 (p.48-50)
			d 副腎皮質・髄 質疾患	1	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 30章 副腎皮質・髄質疾患 (p.365-380) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 2章5節2項 副腎機能の障害を引き起こす主な疾患・症状と治療 (p.51-52) 疾病と治療 7章3節 アジソン病 (p.200-202), 4節 クッシング症候群 (p.202-205), 5節 アルドステロン症 (p.205-208) 小児の疾患と看護 3章7節 21水酸化酵素欠損症 (p.60-62)
			e 腫瘍(下垂体腫 瘍、甲状腺癌)	0	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 27章1節 クッシング病 (ACTH産生下垂体腫瘍) (p.324-328), 2節 先端巨大症(p.328-329), 3節 プロラクチノーマ (プロラクチン産生下垂体腫瘍) (p.329-330)/28章6節 甲状腺腫瘍 (p.354-356)/30章4節 褐色細胞腫 (p.377-379), 5節 副腎偶発腫瘍 (p.379-380) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 2章2節2項 下垂体機能の障害を引き起こす主な疾患・症状と治療 (p.39-40), 3節2項 甲状腺機能の障害を引き起こす主な疾患・症状と治療 (p.46) 周術期看護 16章1節 甲状腺癌 (p.246-250)
	B 代謝異常の疾 患の病態と診 断・治療	8	a メタボリック シンドローム、 肥満症	1	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 33章1節 肥満症・メタボリックシンドローム (p.444-449) 栄養代謝機能障害 4章3節1項 脂質代謝障害のある患者の看護 (p.179-182) 病態生理学 2章8節 肥満 (p.140-143) 疾病と治療 5章3節 メタボリックシンドローム (p.152-154) 臨床生化学 4-2章10節 脂肪細胞と生活習慣病 (p.87) 臨床栄養学 5章2節1項 肥満症 (p.168), 5項 メタボリックシンドローム (p.174)
			b 糖尿病	3	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 32章 糖代謝異常(糖尿病) (p.387-442) 臨床栄養学 5章2節2項 糖尿病(p.168-170) 栄養代謝機能障害 2章2節1項 糖尿病(p.79-84) 疾病と治療 5章1節 糖尿病(DM)(p.146-150) 臨床生化学 5章2節1項 糖尿病(p.108-111) 病態生理学 1章9節1項 糖質代謝の異常(p.89-92)
				C 脂質異常症	1
			d 高尿酸血症、 痛風	0	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 33章3節 高尿酸血症・痛風 (p.453-455) 臨床栄養学 5章2節4項 高尿酸血症 (p.173) 栄養代謝機能障害 2章3節3項 尿酸代謝異常と疾患 (p.91-93) 疾病と治療 5章2節 痛風 (p.150-152) 病態生理学 1章9節4項 核酸・ビタミンなどの代謝異常 (p.94-96) 臨床生化学 4-4章3節 ヌクレオチドの分解 (p.103-104)
			e ビタミン欠乏症	1	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 33章5節 ビタミン欠乏症・ 過剰症 (p.456-458) 臨床栄養学 1章2節2項 (4) ビタミン (p.25-33) 病態生理学 1章9節4項 核酸・ビタミンなどの代謝異常 (p.94- 96)

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
機能	C 体液調節の 疾患の病態と 診断・治療	4	a 水・電解質の 異常(脱水、 浮腫、低ナトリウム血症、高 カリウム血症)	2	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 2章2節 脱水 (p.20-22), 3 節 浮腫 (p.22-24), 4節 高・低ナトリウム血症 (p.24-25), 5 節 高・低カリウム血症 (p.25-27), 6節 高・低カルシウム血 症 (p.27-28), 7節 高・低リン血症 (p.28-29) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 1章2節2項 水と電 解質の異常とはどのような状態か (p.23-26) 病態生理学 1章1節2項 電解質の異常 (p.20-29) 臨床栄養学 1章2節2項 (5) ミネラル (6) 水 (p.34-42)
			b 酸塩基平衡の 異常 (アシドー シス、アルカ ローシス)	2	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 2章8節 アシドーシス(アシデミア)(p.30-31), 9節 アルカローシス(アルカレミア)(p.32-33) 病態生理学 1章1節3項 酸塩基平衡の異常(p.26-29) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 1章2節3項 酸塩基平衡の異常とはどのような状態か(p.26-27) 呼吸機能障害/循環機能障害 2章1節2項 酸塩基平衡の障害の分類(p.64)
9 造血機能	A 血液・造血器 の疾患の病態 と診断・治療	9	a 貧血(鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血、溶血性貧血、骨髓異形成症候群、二次性貧血)	4	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 5章 貧血 (p.92) 造血機能障害/免疫機能障害 1章1節 貧血 (p.16-26) 病態生理学 2章19節 貧血 (p.187-192) 小児の疾患と看護 10章1節 未熟児貧血/鉄欠乏性貧血/溶血 性貧血 (p.194-196)
			b 白血球減少症	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 7章 血 球 異 常 (p.125) 造血機能障害/免疫機能障害 1章2節1項 白血球減少とはどの ような状態か (p.28-29)
			c 出血性疾患(血 栓性血小板減少 性紫斑病〈TTP〉、 免疫性血小板 減少性紫斑病 〈ITP〉、播種性血 管內凝固〈DIC〉)	2	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 6章 出 血 傾 向 (p.106) 造血機能障害/免疫機能障害 1章4節1項 凝固・線溶系の異常とはどのような状態か (p.38-46) 病態生理学 2章20節 出血傾向 (p.193-199) 疾病と治療 1章1節 血友病 (p.12-14), 5節 播種性血管内凝固症候群 (DIC) (p.27-30)
			d 腫瘍(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫)	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 7章 血球異常 (p.125) 造血機能障害/免疫機能障害 1章5節1項 造血器の腫瘍とはど のような状態か (p.47-63) 疾病と治療 1章2節 白血病 (p.15-19), 3節 悪性リンパ腫 (p.19-22), 4節 多発性骨髄腫 (MM) (p.23-27) 小児の疾患と看護 10章4節 白血病 (p.200-203), 5節 悪性 リンパ腫 (p.203-204)
10 免疫機能	A 自己免疫疾患の病態と診断・治療		a 全身性エリテ マトーデス 〈SLE〉	2	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 15章4節 全身性エリテマトーデス (p.277) 造血機能障害/免疫機能障害 3章1節2項 自己免疫疾患に含まれる主な疾患・症状・検査・治療 (p.101-103) 疾病と治療 11章2節 全身性エリテマトーデス (SLE) (p.306-308)
			b 関節リウマチ	3	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 15章2節 関節リウマチ (p.270) 造血機能障害/免疫機能障害 3章1節2項 自己免疫疾患に含まれる主な疾患・症状・検査・治療 (p.103-104) 疾患①運動器 10章2節 関節リウマチ (p.201-209) 運動機能障害 3章2節 関節の運動機能障害を起こす代表的疾患 (p.47) 疾病と治療 11章1節 関節リウマチ (RA) (p.304-306)
			c Sjögren〈シェー グレン〉症候群	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 15章6節 シェーグレン症候群 (p.282) 造血機能障害/免疫機能障害 3章1節2項 自己免疫疾患に含まれる主な疾患・症状・検査・治療 (p.105-106)
	B アレルギー 性疾患の病 態と診断・ 治療	4	a 花粉症 (アレル ギー性鼻炎)	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 14章1節 花粉症 (アレルギー性鼻炎) (p.238) 造血機能障害/免疫機能障害 3章2節2項 花粉症 (アレルギー 性鼻炎) (p.118-121)
			b 蕁麻疹	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 14章6節 蕁 麻 疹 (p.258) 造血機能障害/免疫機能障害 3章2節5項 蕁麻疹 (p.131-132) 病態生理学 2章22節 皮膚瘙痒 (p.205-209)

ナーシング・グラフィカ 該当箇所

老年看護学

		数义个		数个	
10 免疫機能	B アレルギー 性疾患の病 態と診断・ 治療	4	c 接触皮膚炎	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 14章5節 接触性皮膚炎 (p.255) 造血機能障害/免疫機能障害 3章2節6項 接触皮膚炎 (p.132- 133)
			d アナフィラキ シーショック	1	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 14章7節 アナフィラキシー(アナフィラキシーショック) (p.259) 造血機能障害/免疫機能障害 3章3節 アナフィラキシーショック・食物アレルギー・薬物アレルギー(p.135-146) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章10節3項 代表的なショックと治療(p.182-186)
	C 免疫低下に 関連 ・ 関連 ・ ・ ・ ・ 治療		a 敗血症	0	臨床微生物・医動物 6章2節4項 敗血症の治療(p.235-237) 呼吸機能障害/循環機能障害 6章10節3項 代表的なショック と治療(p.182-186) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 18章3節 敗血症性 ショック(p.321) 病態生理学 2章6節 ショック(p.128-135)
			b ヒト免疫不全 ウイルス〈HIV〉 感染症	3	疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 21章7節 ヒト免疫 不全ウイルス (HIV) 感染症, AIDS (p.387) 造血機能障害/免疫機能障害 3章4節2項 免疫不全を起こす 主な疾患・症状・検査・治療 (p.149-150)/4章5節 免疫不全 (HIV感染症) 患者の看護 (p.192-200) 疾病と治療 11章3節 後天性免疫不全症候群 (AIDS) (p.308-312) セルフマネジメント 13章1節 エイズ (AIDS) の理解 (p.200-202)
11 神経機能	A 中枢疾と療 ・治療		a 脳血管障害(脳 内出血、くも膜下 出血、脳梗塞、 もやもや病)	4	疾患⑤脳・神経 5章 脳血管障害 (p.114-145) 脳・神経機能障害 /感覚機能障害 2章1節 脳血管障害 (p.42- 50), 11節 小脳の疾患 (p.88-92) 疾病と治療 10章2節 高血圧性脳出血 (p.270-273), 3節 く も膜下出血 (p.273-276), 4節 虚血性脳血管疾患 (p.277-282)
			b 頭蓋内圧亢進症	2	疾患⑤脳·神経 2章7節 頭蓋內圧亢進症状(p.60-65) 脳·神経機能障害/感覚機能障害 3章2節1項 頭蓋內圧亢進症 状(p.136-142)
			c 変性疾患 (Parkinson(パー キンソン〉病、筋 萎縮性側索硬 化症 (ALS))	1	疾患⑤脳・神経 11章 神経変性疾患・不随意運動症(p.227-246) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章7節 神経変性疾患(p.71- 73) 疾病と治療 10章6節 パーキンソン病(p.286-290)
			d 脱髄疾患(多 発性硬化症)	1	疾患⑤脳·神経 14章 脱髄性疾患(p.276-282) 脳·神経機能障害/感覚機能障害 2章8節 免疫性神経疾患 (p.74-79)
			e 認知症(Alzheimer 〈アルツハイマー〉 病、血管性認知 症、Lewy〈レビー〉 小体型認知症)		疾患③脳・神経 12章 認知症(p.247-265) 高齢者看護の実践 2章1節 認知症(p.202-229) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章9節 認知症(p.80-83) 疾病と治療 10章8節 アルツハイマー病(p.295-298)
			f 感染症(脳炎、 髄膜炎)	1	疾患⑤脳・神経 9章 感染性疾患(p.199-212) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章5節 中枢神経系感染症 (p.64-66) 疾病と治療 10章5節 髄膜炎(p.282-285)
			g 頭部外傷	0	疾患③脳·神経 7章 頭部外傷(p.175-192) 脳·神経機能障害/感覚機能障害 2章3節 頭部外傷(p.57-60)
			h 脊髄損傷	0	疾患③脳・神経 10章5節 脊髄損傷 (p.219-220) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章6節 脊椎・脊髄疾患 (p.67-69) 疾患⑦運動器 8章1節 脊髄損傷 (p.172-178) 運動機能障害 2章2節1項 脊髄損傷 (p.35) 疾病と治療 9章7節 脊髄損傷 (p.249-252) 小児の疾患と看護 12章9節 二分脊椎/髄膜瘤 (p.254-257)
			i 機能性疾患 (てんかん)	2	疾患⑤脳・神経 16章 てんかん(p.298-310) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章10節 てんかん(p.84-87) 疾病と治療 10章9節 てんかん(p.299-302) 小児の疾患と看護 11章1節 てんかん(p.214-216)
					NUIDCINIC DA DUICUC 42

出題 数[※]

出題 数[※]

小項目

中項目

大項目

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
11 神経機能	A 中枢神経系 の疾患の病 態と診断・ 治療	14	j 腫瘍(脳腫瘍)	0	疾患⑤脳・神経 6章 脳腫瘍 (p.146-174) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章2節 脳腫瘍 (p.51-56), 11節 小脳の疾患 (p.88-90) 疾病と治療 10章1節 脳腫瘍 (p.264-269) 小児の疾患と看護 10章8節 脳腫瘍 (p.209-211)
	B 末梢神経系病・態療		a Guillain-Barré 〈ギラン・バ レー〉症候群		疾患⑤脳・神経 13章1節 ①末梢神経障害(ニューロパチー) とは(p.270-271) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章12節3項 ギラン・バレー 症候群(p.96)
			b 圧迫性神経障害	1	疾患⑤脳・神経 13章2節 ①その他の神経疾患・神経症状とは (p.273) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章12節2項 末梢神経障害を 起こす疾患,症状,検査 (p.95) 疾患⑦運動器 17章 末梢神経麻痺 (p.289-299) 運動機能障害 4章2節3項 末梢神経障害 (p.64-65)
			c 顔面神経麻痺 (Bell〈ベル〉 麻痺)	0	疾患⑤脳・神経 2章3節 ①顔面神経麻痺,顔面けいれんとは (p.43-44),②顔面神経麻痺,顔面けいれんのある患者の看護 (p.44) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 3章2節12項 顔面神経麻痺 (p.188-194)
			d 自律神経失調症	0	疾患⑤脳・神経 13章2節 ①その他の神経疾患・神経症状とは (p.273) 脳・神経機能障害 / 感覚機能障害 2章12節 末梢神経障害を起こす疾患 (p.93-96) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 11章4節4項 更年期障害および自律神経失調症患者への看護 (p.274-278) 成人看護学概論 12章3節 更年期障害の症状 (p.193-197)
	C 感覚の病療 の 疾患 から と		a 視覚障害(白 内障、緑内 障、網膜剝 離、網膜症)		疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 10章1節 先天白内障 (p.93), 2節後天性白内障 (p.93-95), 3節後発白内障 (p.95-96)/11章1節糖尿病網膜症 (p.97-98), 2節高血圧網膜症,網膜動脈硬化症 (p.98-99), 5節網膜剝離 (p.100-102)/12章緑内障 (p.111-115) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 5章1節視覚の障害と患者の看護 (p.216-229)疾病と治療 12章1節白内障 (p.318-319), 2節緑内障 (p.320-322), 3節網膜剝離 (RD) (p.323-325) 周術期看護 14章1節白内障 (p.222-224) 小児の疾患と看護 13章眼疾患 (p.276-291)
			b 聴覚障害(難聴、Ménière 〈メ ニエール〉病)	1	疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 18章1節 ① 難 聴 (p.143)/21章4節 ②メニエール病 (p.195-196) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 5章2節 聴覚・平衡覚の障害と患者の看護 (p.230-239) 病態生理学 2章31節 めまい (p.250-254), 33節 難聴 (p.261-265), 34節 耳鳴 (p.266-269) 疾病と治療 12章4節1項 plus a 「難聴」 (p.327), 6節 メニエール病 (p.332-334)
			c 嗅覚・味覚障害	1	疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 18章2節 ④ 嗅 覚 障 害 (p.146)/19章5節 嗅覚検査 (p.160), 6節 味覚検査 (p.160)/30章3節 ⑦味覚障害 (異味症)(p.273)/31章5節 ろ紙ディスク法,電気味覚法 (p.282)病態生理学 2章36節 嗅覚障害 (p.274-277)脳・神経機能障害/感覚機能障害 5章3節 嗅覚・味覚の障害と患者の看護 (p.240-245)疾病と治療 12章5節 副鼻腔炎 (p.329-331)
			d 皮膚障害(湿 疹、アトピー 性皮膚炎、・ 状疱疹、疥癬、 蜂窩織炎)	0	疾患⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 43章1節 湿疹・皮膚炎 (p.394-399) / 44章1節 ③蜂窩織炎(蜂巣炎)(p.431), 4節 ⑦帯状疱疹 (帯状ヘルペス) (p.441-443), 5節 ①疥癬 (p.444-445) 病態生理学 2章22節 皮膚瘙痒 (p.205-209) 疾患④血液/アレルギー・膠原病/感染症 18章2節 ⑦ 皮膚 (p.319) / 14章2節 アトピー性皮膚炎 (p.244) 造血機能障害/免疫機能障害 3章2節4項 アトピー性皮膚炎 (p.126-131) 疾病と治療 13章 感染症 (p.336-342) 小児の疾患と看護 4章1節 アトピー性皮膚炎 (p.68-69)/5章4節 麻疹 (p.96-98), 5節 風疹 (p.98-101), 6節 水痘 (p.101-103)

必修問題

成人看護学

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
12 運動機能	A 骨・関節の疾 患の病態と診 断・治療	4	a 骨折、脱臼、 捻挫	2	疾患⑦運動器 5章 骨折 (p.106-147) / 6章 脱臼 (p.148-157) / 7章 靭帯損傷 (p.158-169) 運動機能障害 1章2節2項 骨折 (各論) (p.21-23), 4節1項骨折の治療法 (p.26-28) / 5章1節2項 スポーツ障害の疾患と治療 (p.70-72) 疾病と治療 9章2節 大腿骨近位部骨折 (p.236-239), 3節 腰椎圧迫骨折 (脊椎圧迫骨折) (p.239-242), 4節 骨折 (p.242-244), 5節 捻挫, 脱臼 (p.244-246) 小児の疾患と看護 12章11節 上腕骨顆上骨折 (p.260-263)
					b 骨粗鬆症
			c 腫瘍 (骨肉腫)	0	疾患⑦運動器 14章1節 骨肉腫(p.261-265) 運動機能障害 1章2節3項 骨の腫瘍(p.23-24), 4節3項 骨腫 瘍の治療法(p.28-29)
			d 変形性関節症	0	疾患⑦運動器 11章 変形性関節症(p.214-227) 運動機能障害 3章2節 関節の運動機能障害を起こす代表的疾 患(p.47-51)
			e 腰痛症(椎間 板ヘルニア、 腰部脊柱管狭 窄症)	1	疾患⑦運動器 13章1節 椎間板ヘルニア (p.234-242), 5節 腰部脊柱管狭窄症 (p.249-252) 運動機能障害 2章2節2項 脊椎変性疾患 (p.35-38) 疾病と治療 9章6節 椎間板ヘルニア (p.247-249), 8節 腰部脊柱管狭窄症 (p.253-255) 疾患⑤脳・神経 10章3節 腰部脊柱管狭窄症 (p.217-218), 4節 椎間板ヘルニア (p.218-219) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章6節 脊椎・脊髄疾患 (p.67-69)
			f 炎 症性疾患 (骨・骨髄炎、 関節炎)	0	疾患⑦運動器 10章 関節炎・腱鞘炎 (p.196-213) 運動機能障害 3章2節 関節の運動機能障害を起こす代表的疾患 (p.47-51), 3節 関節の検査と援助 (p.52-53), 4節 関節の運動機能障害・疾患の治療 (p.53-55) 小児の疾患と看護 12章12節 単純性股関節炎 (p.263-264)
	B 筋肉・神経筋 接合部の疾 患の病態と診 断・治療	4	a 筋ジストロ フィー	1	疾患⑦運動器 16章1節 筋ジストロフィー(p.280-284) 運動機能障害 4章2節1項 筋疾患(p.64) 疾患⑤脳・神経 15章2節 筋ジストロフィー(p.286-290)
			b 重症筋無力症	3	疾病と治療 10章7節 重症筋無力症 (MG) (p.291-294) 疾患⑤脳・神経 15章1節 重症筋無力症 (p.284-286) 脳・神経機能障害 / 感覚機能障害 2章8節 免疫性神経疾患 (p.74-79) 造血機能障害 / 免疫機能障害 3章1節2項 自己免疫疾患に含まれる主な疾患・症状・検査・治療 (p.98-110) 疾患⑦運動器 16章2節 重症筋無力症 (p.284-288) 運動機能障害 4章2節2項 神経筋接合部の疾患 (p.64)
13 排泄機能	A 泌尿器系の 疾患の病態と 診断・治療	疾患の病態と	a 腎炎、慢性腎 臓病	3	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 5章2節 慢性腎不全・慢性腎臓病 (CKD) (p.67-77) / 6章 原発性糸球体疾患 (p.79-94) / 8章 尿細管・間質性疾患 (p.102-106) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 3章1節2項 腎不全の分類と特徴 (p.69-73) / 4章1節2項 尿路の機能障害の主な原因・疾患と治療 (p.90-91) / 7章1節1項 腎機能低下に伴う症状のアセスメントと看護 (p.128-131) 臨床栄養学 5章4節 腎疾患 (p.178-181) 疾病と治療 6章1節 ネフローゼ症候群 (p.156-160), 2節 腎炎 (p.160-165), 3節4項 慢性腎臓病一疾病の概念 (p.168-169), 5項 慢性腎臓病一診断と治療 (p.169-171) 小児の疾患と看護 8章6節 慢性腎障害 (p.172-174)
			b 炎症性疾患 (腎盂腎炎、 膀胱炎)	1	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 17章1節 腎盂腎炎 (p.173-174), 2節 膀胱炎 (p.175-176), 3節 尿道炎・性感染症 (p.176-177), 5節 精巣上体炎 (p.178-179) 疾病と治療 6章9節 腎盂腎炎 (p.186-188), 10節 膀胱炎 (p.188-190) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 4章1節 尿路の機能障害と治療 (p.90-91)

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
13 排泄機能	A 泌尿器系の 疾患の病態と 診断・治療		c 腫瘍 (腎癌、尿 管癌、膀胱癌)	0	疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 19章1節 腎細胞癌(腎癌) (p.214-219), 2節 腎盂癌・尿管癌 (p.220), 3節 膀胱癌 (p.221-225) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 4章1節 尿路の機能 障害と治療 (p.90-98) 疾病と治療 6章4節 腎癌(腎細胞癌)(p.172-175), 5節 膀胱癌 (p.175-177)
			d 腎・尿路結石	1	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 22章1節 尿路結石 (p.262-266) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 4章1節2項 尿路の機能障害の主な原因・疾患と治療 (p.92-93) 疾病と治療 6章8節 尿路結石 (p.183-185)
			e 排尿障害(過 活動膀胱、腹 圧性尿失禁、 夜尿症)	0	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 18章1節 下部 尿路機能障害 [蓄尿・排尿 (尿排出) 障害] (p.183-190), 2節 過活動膀胱 (p.190-195), 4節 神経因性膀胱 (神経因性下部尿路機能障害) (p.201-206), 5節 女性腹圧性尿失禁・骨盤臟器脱 (p.206-211)/20章1節 膀胱尿管逆流 (p.237-239), 2節 尿道下裂 (p.239-242), 4節 夜尿症 (p.244-246) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 4章 尿路の機能障害 (排尿障害・蓄尿障害) (p.90-98)/8章1節 尿路の機能障害の検査と看護 (p.150-152), 2節2項 心身・日常生活への影響と看護 (p.156-159) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 3章2節11項 排 尿 障害 (p.184-188)
			f 腎不全	4	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 5章 腎不全 (p.62-77) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 3章1節2項 腎不全 の分類と特徴 (p.69-73) 疾病と治療 6章3節 腎不全 (p.165-171)
14 生殖機能	A 生殖器系態 疾患の病療	見の病態と	a 女性生殖器の 疾患(子宮筋腫、子宮内膜 症、卵巣嚢腫)	0	疾病と治療 8章1節7項 子宮筋腫―疾病の概念 (p.214), 8項 子宮筋腫―診断と治療 (p.214-215), 2節 子宮内膜症 (p.216-219), 3節 卵巣腫瘍 (p.219-225) 疾患⑨女性生殖器 6章1節 ①外陰部・腔の炎症とは (p.144-146), 2節 ①骨盤内炎症性疾患 (PID) とは (p.148-149), 3節 ①性感染症 (STI) とは (p.150-159)/7章1節 ①子宮内膜症とは (p.163-167), 2節 ①子宮腺筋症とは (p.170-172), 3節 ①子宮筋腫とは (p.173-176), 6節 ①絨毛性疾患とは (p.201-206)/8章1節 ①卵巣腫瘍とは (p.210-218), 3節 ①異所性妊娠とは (p.224-226) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 10章2節2項 女性生殖器の障害を引き起こす主な疾患 (p.200-210)
			b 乳腺の疾患 (乳腺炎、乳 腺症)	0	母性看護の実践 8章3節2項 乳房のトラブル (p.248-255) 疾患⑨女性生殖器 9章1節 ①乳腺炎とは (p.229-231), 2節 ①乳腺症とは (p.232-233), 3節 ①線維腺腫とは (p.234-235) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 10章6節1項 乳腺の 疾患は性・生殖機能にどのように影響するか (p.222)
			c 男性生殖器の 疾患(前立腺炎、 前立腺肥大)	1	疾患®腎/泌尿器/内分泌・代謝 17章4節 前立腺炎 (p.177-178)/18章3節 前立腺肥大症 (p.196-201)/21章4節 精索静脈瘤 (p.256-258), 5節 精巣捻転症 (p.258-259), 6節 陰嚢水腫 (p.260) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 4章1節2項 尿路の機能障害の主な原因・疾患と治療 (p.93-95)/8章2節 尿路の機能障害の治療と看護 (p.154-159)疾病と治療 6章6節 前立腺肥大症 (BPH) (p.178-180)
			d 腫瘍(乳癌、子字宮体癌、子宮原癌、卵巣癌、前立腺癌)	4	疾病と治療 6章7節 前立腺癌 (p.180-183) / 8章1節 子宮腫瘍 (p.210-213), 3節 卵巣腫瘍 (p.219-225), 4節 乳癌 (p.225-230) 疾患⑨女性生殖器 7章4節 ①子宮頸癌とは (p.179-188), 5節 ①子宮体癌 (子宮内膜癌) とは (p.192-198), 6節 ①絨毛性疾患とは (p.201-206) / 8章1節 ①卵巣腫瘍とは (p.210-218), 2節 ①遺伝性乳癌卵巣癌 (HBOC) とは (p.220-222) / 9章4節 ①乳癌とは (p.236-243) 疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 19章4節 前立腺癌 (p.225-231), 5節 精巣腫瘍 (p.231-233) / 20章5節 小児泌尿器料腫瘍性疾患 (p.246-248)

在宅看護論

大項目	中項目	出題 数 [※]	小項目	出題 数 [※]	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
14 生殖機能	A 生殖機能 疾患の病態と 診断・治療	5	d 腫瘍(乳癌、子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌、前立腺癌)	4	内部環境調節機能障害/性·生殖機能障害 4章1節2項 尿路の機能障害の主な原因・疾患と治療 (p.95)/10章2節2項 女性生殖器の障害を引き起こす主な疾患 (p.200-210), 6節2項 乳腺の主な疾患 (p.222-227)/11章2節2項 治療と看護 (p.248-256)
			e 生殖機能障害 (月経異常、更 年期障害)	0	概論・リプロダクティブヘルスと看護 7章1節 月 経 異 常 (p.120-127) / 9章2節1項 更年期障害 (p.170-172) 疾患⑨女性生殖器 2章1節 月 経 異 常 (p.20-22), 8節 更年 期症状 (p.32-34) / 5章1節 ①早発思春期・遅発思春期とは (p.126-127), 2節 ①無月経とは (p.129-136), 3節 ①月経 随伴症状とは (p.138-140) / 11章1節 ①不妊症とは (p.262-272), 2節 ①不育症とは (p.276-277) / 12章1節 ①更年期障害とは (p.285-290) 疾患⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 21章1節 男性不妊症 (p.250-252), 2節 男性性機能障害 (p.253-255), 3節 加齢男性性腺機能低下症候群 (LOH症候群) (p.255-256) 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 10章1節 性ホルモンの障害 (p.186-193)
15 精神機能	A 精神・心身の 疾患の病態と 診断・治療	2	a 症状性を含む 器質性精神障害(Alzheimer 〈アルツハイマー〉 病、血管性認知症、Lewy〈レビー〉 小体型認知症)、 せん妄	1	高齢者看護の実践 2章1節 認知症 (p.202-229) 脳・神経機能障害/感覚機能障害 2章9節 認知症 (p.80-83) 精神障害と看護の実践 1章13節 神経認知障害 (p.74-81)
			b 精神作用物質 使用による精神・行動の異常 (アルコール依存症、覚醒剤・ 大麻精神病)	0	精神障害と看護の実践 1章12節 物質関連障害 (p.68-73)
			c 統合失調症	0	精神障害と看護の実践 1章3節 統合失調症 (p.25-29) 疾病と治療 14章1節 統合失調症 (p.344-347)
			d 気分〈感情〉 障害(うつ病、 双極性障害)	0	精神障害と看護の実践 1章4節 抑うつ障害と双極性障害 (p.30-37) 疾病と治療 14章2節うつ病,抑うつ状態 (p.348-351)
			e 神経症性障害、 ストレス関連障 害 (パニック障 害、心的外傷 後ストレス障害 〈PTSD〉、適応 障害〉	0	精神障害と看護の実践 1章5節3項 パニック障害 (p.39), 7節 ストレス因関連障害 (p.46-50)
			f 生理的要素に 関連書を 関連書を 関連書を 関連書を できた。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1	精神障害と看護の実践 1章10節 摂食障害 (p.58-62), 11節 睡眠一覚醒障害 (p.63-68) 病態生理学 2章46節 睡眠障害 (p.329-336)
			g 小児・青年期 の精神・心身 医学的疾患、 成人の人格・ 行動障害	0	精神障害と看護の実践 1章2節 神経発達症:成人期の自閉症スペクトラム障害 (ASD) (p.22-24), 8節 解離性障害 (p.50-53), 14節 パーソナリティ障害 (p.81-83) 小児の疾患と看護 11章6節 自閉スペクトラム症 (p.225-228), 7節 神経性やせ症 (p.229-231)